

26年にわたる 行政・地域防災の 経験を活かし、 安全・信頼の街づくり!



★防災対策

東北関東大震災における
被災者の方々への支援を
継続拡充していきます。

- ◎地域防災計画における地震・被害規模の想定を見直し、対応策をレベルアップします。
- ◎耐震改修促進計画を推進するため、耐震診断・耐震改修の補助を強化します。



1 健全財政の維持

- ◎行政改革などを通じ、徹底して無駄な歳出を削減し、教育・福祉を推進します。
- ◎職員数を削減し、職員1人当たり人口(受持ち人口)を平成26年度末までに210人以上にします。
- ◎公会計制度を改革し、複式簿記の考え方を取り入れ、持続可能な財務体質を構築します。

2 都市基盤整備の推進

- ◎南武線立体交差事業を平成25年度末までに完成し、踏切をなくします。
- ◎南山区画整理において公共緑地を確保します。現計画値18%については、ニュータウン開発区域と同等以上に増やします。
- ◎区画整理事業を推進し、榎戸地区は平成32年度完成を目指します。
- ◎都道鶴川街道の拡幅(百村地区の整備を含む)は10年後までに、坂浜平尾線の開通は平成27年度末までに実現を目指します。

3 福祉医療の充実

- ◎温水プールと健診センターを実現、健康増進の街づくりを目指します。
- ◎(仮称)健康プラザは、建設費の市民負担なしで平成24年春に完成させます。併設する市立病院健診外来棟には、最新のMRI、CT、リニアック設置など機能強化します。
- ◎かかりつけ医と市立病院との間で、診療情報の共有体制(地域医療連携システム)を構築します。
- ◎平尾住宅敷地内に在宅介護サービスの拠点となる高齢者住宅併用型介護施設を誘致します。



4 教育と子育て支援の充実

- ◎小中学校の普通教室の冷房化100%を実現します。
- ◎発達障害者支援センターを拡充し、早期発見・早期療育につなげます。
- ◎小中学校の校舎を老朽化に応じて改修します。第一小学校は平成27年度末までに完了させ、旧校舎については建て替えます。
- ◎(仮称)南山小学校は、平成27年春の開校を目指します。
- ◎国や都の動向を踏まえ、少人数学級を進めていきます。
- ◎幼稚園保護者負担を軽減し、補助金を近隣市の平均水準以上に増額します。
- ◎第2保育園の建て替えに併せた定員増により待機児童の解消を目指します。子供家庭支援センター分室を設置し、相談支援の窓口を拡充強化します。
- ◎長峰地区の遊休地を活用し、スポーツ公園施設(野球場、サッカー場など)を設置します。



5 農業・商工業の振興、環境の保全

- ◎坂浜平尾地区の区画整理事業で、日々の暮らしの中で自然と農を楽しむ街づくりを行います。
- ◎三沢川の清流化・景観整備を通じた観光資源化、いなぎのおみやげ事業など、いなぎの良さをPRします。
- ◎農業・商工業における稲城らしさを発信し地域経済の振興策を推進します。
- ◎(仮称)健康プラザに太陽光発電を導入し、クリーンセンター多摩川の余熱利用や武蔵野南線の湧水活用と合わせて、CO₂を削減します。
- ◎低炭素社会の実現、生物多様性の確保など新たな課題に向けて、環境基本計画を改定します。

6 にぎわいの創出と市民活動の支援

- ◎介護ボランティア制度を拡充し、各種ボランティア活動にもポイントを付与します。
- ◎各文化センター、ICカレッジ、芸術文化団体連合会など各種団体で実施されている生涯学習事業の連携を深め、市民と行政の協働のもと生涯にわたる学習・芸術文化活動を振興します。
- ◎ふれんど平尾(2階以上の部分)が早期に再開できるよう、改修工事を急ぎます。



7 利便性の向上を目指して

- ◎南山に安心便利なメモリアルホール(葬祭場)を平成27年に開設します。
- ◎南山の霊園(墓地)は稲城市民を中心とし、府中市との共同事業を見直します。
- ◎公共施設をインターネットで予約できるよう見直します。
- ◎南武線立体交差化事業の完了にあわせ、iバスの増便や新規路線を推進します。